

2021年度 分野別計画進捗等報告書

体系番号
07040101

1. 計画名称

茅野市多文化共生・国際交流推進計画

2. 計画全体の進捗状況及び総合評価

進捗評価	やや遅れている	説明	外国籍市民に対する支援について、多文化共生推進員及び民間団体と連携する中で、毎週日本語教室や日常生活相談等の開催など支援体制は整っている。新型コロナウイルス感染症の影響を受けたが、中学生台湾交流事業及び姉妹都市ロングモントの交流事業ともオンラインによる交流を実施した。
今後の重点化施策番号	2	説明	姉妹都市等の交流は、学校訪問等の交流に加え、英語教育の一環であるイングリッシュ・キャンプにも参加している。様々な交流行事を行い、触れ合う中で、生徒は互いの文化を尊重し、理解しようとする姿勢を育んでいる。今後も市民団体と協働し、両市の良好な関係を深めながら、交流事業を進めていく。

3. 各施策等における評価内容と改革改善

区分	施策名称	進捗評価	総合評価		改革改善の具体的内容
			主な取組内容や成果	課題	
1	多文化共生のまちづくり(生活応援体制の確立)	おおむね順調	<ul style="list-style-type: none"> 日本語教室は、日本語を学ぶ場としての機能だけでなく、悩みを気軽に相談できる場所として利用されている。 日本語教室開催後には日常生活相談を開催し、時間をかけて相談に応じている。 5か国語及びやさしい日本語による生活情報誌を発行した。 	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症により、入国が制限される状況にあり、相談会や日本語教室が中止になり活動が大幅に制限される状況にあった。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本語教室は、R4から市の主催で毎週実施とした。これにより、会場の予約を毎週予約から年間予約に変更でき、部屋を確実に確保できるようになった。周知については引き続き検討していく 生活情報誌はデジタル化に対応するため、R4に簡易版をHPに掲載する予定。
2	国際感覚豊かな人材の育成	おおむね順調	<ul style="list-style-type: none"> ロングモント市・茅野市ホームステイ交流事業は中止したが、2019年に現地交流を行った両市の学生達でオンライン交流会を実施した。 中学校台湾交流事業では、オンラインによる交流を実施し、英語でそれぞれの流行や日々の生活を発表し合う中で異文化に触れ、積極的に交流しようとする姿勢が深まった。 	<ul style="list-style-type: none"> ロングモント市・茅野市ホームステイ交流事業の現地交流が複数年に渡って途切れることにより、経験者が減り、つながりが希薄になることが課題である。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍においても両市がつながれる手段として、オンラインによる交流を国際交流団体と検討する。
3	多文化共生・国際交流推進団体への支援	やや遅れている	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度は講座を開催できなかった。 多文化共生推進員やNPO法人茅野国際クラブに対し、多文化共生や国際交流に関する国県の支援策や助成金について情報提供した。 	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響で引き続き講座等の開催を実施できない状況である。 	<ul style="list-style-type: none"> 多文化共生推進員や国際交流団体との連携や情報共有を深める中で、感染症の収束後に安全に事業を再開できる時期を見極めたい。

※5つ以上の場合は裏面へ

4. 関連市民団体等の主な意見及び対応のポイント

	主な意見	市の考えや対応など
関連市民団体等名称		
開催回数		
参加延べ人数		
関連市民団体等名称		
開催回数		
参加延べ人数		
関連市民団体等名称		
開催回数		
参加延べ人数		

5. 添付資料

別紙「施策評価シート」